



KATO #201の取り扱いについて

DIRECTIONS FOR USE

■ KATO #201

シャーペンとボールペンの中身を入れ替えることができるようとする金具です。

＜キット内容＞

替芯、チューブ、クリップホルダー（メカ）、バネ、口金
※ボールペン用は、クリップホルダーとクリップが別になっています。

「詳しい解説はこちら」

◎参考動画



■ 金具の交換方法

◎シャーペンからボールペンへ変更する場合

1. シャーペンの口金を外す
2. クリップにチューブを付ける
クリップを外す際、ボディーに傷がつかないように保護するためのもの
3. ボディー尻軸側の金具を外す
4. ボールペンのクリップにチューブを付ける
5. ボディーにクリップを付ける
6. リフィルを入れる
7. バネを入れる
8. 口金を付ける

◎ボールペンからシャーペンへ変更する場合

1. シャーペンの口金を外す
2. バネを外す
3. リフィルを外す
4. クリップにチューブを付ける
5. クリップホルダーを外す
6. クリップホルダーを付ける
7. クリップを付ける
8. メカを付ける
9. 口金を付ける

★ JETSTREAM (三菱ジェットストリーム / ボール径 0.38mm・0.5mm・0.7mm)
ジェットストリームは、ペン先と紙の摩擦係数を従来の油性ボールペンより軽減しており、力をいれずになめらかにすらすら書けるのが魅力です。描線をくつきり濃くするため、色材に顔料を使って、超微粒子化するとともに、用紙に対する速乾性を上げています。

★ easy FLOW (イージーフロー)

「easy FLOW」は従来の油性ボールペン芯に比べて、粘度を約 40%落とした低粘度インクリフィル。「easy FLOW」は、少し書いただけではゲルインクボールペンや水性ボールペンと間違えてしまうほど、すらすらと流れるように書けます。それでありながら、油性なので筆記寿命はゲルインク芯の約 3 倍（3 年以上）、筆記距離は約 5 倍（2500m）と持ちが良いという特長を持っています。色はブラックとブルーの 2 色。字幅は現在 M のみとなっています。

- シュミット easy FLOW 9000 (ブラック・ブルー / 字幅 M)
- エス・ティー・デュポン ボールペン芯 デフォ用 (ブラック・ブルー / 字幅 M)
- オマス ボールペンリフィル easy FLOW (ブラック・ブルー / 字幅 M)
- ロメオ easy FLOW ボールペンリフィール (黒 / 字幅 M)

文房具専門店「伊東屋」のオリジナルブランド「ロメオ」のリフィル。黒のみ。

★ 油性インク (通常のボールペン)

- パーカー ボールペン替芯 (黒・青・赤) 太さ黒のみ (F. M. B)
別タイプ (水性のボールペン)
- パーカー ゲルインク替芯 (黒・青・赤 / ボール径 0.7mm)
パーカー純正ゲルインクリフィル。視認性の良い外装としっかりした筆記線が特徴。